

2007 年度

科目名 考古学	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 尾谷 雅彦
授業テーマ 考古学は宝探しでも骨董品収集でもなく、過去の長い人類の営みを理解し、未来をみつめる。		
授業の概要と目標 講義は、考古学を理解するための入門編として進めます。講義形式で進めますがわかりやすくするためにパワーポイントやビデオなどビジュアル資料をできるだけ使います。また、講義 2 回分をふりかえて土曜日にフィールドワークとして博物館あるいは遺跡の発掘調査を見学します。 考古学という学問を概観することにより、人類の残した考古資料（遺跡・遺物）が現在社会あるいは地域を理解する資となることを理解して欲しいです。		
評価方法 100 点満点で 3 分の 2 以上の出席で 50 点、レポート等で 50 点の配点とする。但し、出席が 3 分の 2 以下の場合は、配点は 0 点である。		
テキスト 特に指定しない。必要時のプリント配布	著者	出版社
参考書 考古学で何がわかるか 考古学の散歩道	著者 中村 浩 田中 琢・佐原 真	出版社 芙蓉書房出版 岩波新書
授業スケジュール・内容 1. ガイダンス、考古学者は恐竜を発掘するのか。考古学とはどういう学問か、一般に勘違いされているところも多い。 2. 徳川光圀の発掘 考古学史 3. シュリーマンのトロイ 考古学史 4. 神武天皇陵は存在するのか 考古学史 5. 遺跡、遺物という言葉 考古学が扱う資料について解説する。 6. 遺跡を見つける方法 考古学を研究するうえでの方法論を易しく説明する。層位論について 7. 土器のカケラから時代を知る方法 考古学を研究するうえでの方法論を易しく説明する。型式論の入門 8. 縄文土器はどこからでも出土する 考古学を研究するうえでの方法論を易しく説明する。分布論の基礎 9. 最近の発掘ニュースから 高松塚古墳のゆくえ 10. 発掘調査の方法 どうして遺跡が掘れるのか 11. 発掘はだれでもできるのか 埋蔵文化財と文化財保護の歴史 12. 人類の誕生 旧石器時代 1 13. 日本の旧石器 旧石器時代 2 14. 縄文人の食生活 縄文時代 1 15. 土器の出現 縄文時代 2 16. 稲作の開始 弥生時代 1 17. 弥生人 弥生時代 2 18. 古墳の出現 古墳時代 1 19. 古墳の築造と畿内の巨大古墳 古墳時代 2 20. 巨大古墳築造の停止と横穴式石室 古墳時代 3 21. 渡来人が伝えたモノ 古墳時代 4 22. 朝鮮半島の古墳時代 古墳時代 5 23. 都のくらし 古代 1 24. 地方のくらし 古代 2 25. 沈没船と博多、草戸千軒、堺 中世 1 26. 中世寺院のくらし 中世 2 27. 村人のくらし 中世 3 28. 山城を築く 中世 4 29. 宿場のくらし 近世 30. まとめ		